

■お題「夏の花」

- ①ヒマワリが日差し探しててんでんばらばらそっぽ向き合う雨の中
- ②おひさまを見失ってか向日葵の花てんでにあらぬほうを向き
- ③朝と昼 夕に咲く花 馴染みの“顔”も ついぞ知らない 夜の顔
——アサガオ、ヒルガオ、ユウガオは見知っているが ヨルガオの花もあるんだね～
- ④昼がお得な 背徳の宿“昼顔”夫人に お似合いよ
- ⑤匂やかに月下美人が 優雅に白き姿態開くはひと夜だけ
——月下美人はサボテンの花だけどサボッテンじゃないってさ。

■お題「かつぱ」

- ⑥むかし少女はおかつぱ頭 ルーツは古く河童から
- ⑦いにしえは頭のとっぺん剃るのが常識 かつぱの皿もあったのよ
- ⑧人さまのモノを盗むも至芸の道よ最低ランクはかつぱらい
- ⑨かつぱらい 力まかせに強奪なんて 泥棒界の面汚し
——「かつぱらう」を漢字で書けば「掻き払う」なんだってさ。
- ⑩すれ違う女性の裾をいきなりめくる
狙いは簪(かんざし) これも芸!?
- ⑪裾をめくられ恥ずかし慌て
気がつきゃ簪(かんざし) 消えていた
- ⑫股旅ものに欠かせないのは
かつぱからげて三度笠♪
- ⑬雨を理由に戸締りをして
夜を早める新所帯



